

# 訂補重版出來！

內容見本御申越次第贈呈

## 道路職員必携

三五判 竇千百餘頁

レザークロース装函入

定 價 金 五 圓

送料 内地 金十四錢

支那 臺灣、朝鮮、滿洲、金十八錢

本書は道路改良計畫並に其の設計の指針として、本會が特に道路技術並に行政の權威者三十餘名の方に執筆を依嘱し完成したるものにして、内容は豊富に且つ記述も實に精緻を極めたもので、印刷裝幀も鮮麗優雅にて携帶に便なるハンドブックである。

殊に道路構造令・街路構造令及細則につきても詳細に記載せる點に於ては、他に未だ嘗てその比を見ざるものにして斯界人士の必須書である。

第一編總論、第二編道路の設計、第三編土工、第四編道路の排水設備、第五編鋪裝の構造及施工、第六編工作物、第七編都市計畫街路、第八編交通整理及街路照明の施設、第九編道路材料、第十編維持及修繕、第十一編要～道路用器具機械、第十二編示方書、第十三編法規、(附錄 測量に關する諸表其他)

特價金參圓五十錢に頒つ  
本會々員及學生に限り

發行社 国道改良文館書會

東京市小石川區諏訪町五十六番地  
振替 東京九〇二三七七、二三七八、二三九番  
電話小石川(85)三五七七、二三七八、二三九番

ナチス獨逸の不朽の記念營造物たる

國營自動車專用道路（三）

休憩所入り口の森の端に於ける楽しい時を。



シュワーベンのアルプを越えてミュンヒエン——シュトットガルト専用道路は大規模なる道路築造事業を示す。



大きな弧線を描く白い専用道路は農村を通過してゐるので旅行者に  
興味を與へる。



フランケン・スキスの岩石地帯を大きな屈曲を描いて  
通過するニュルンベルク——バイロイト間自動車専用  
道路の旅行は楽しい。



## 工事は進捗す

かくして、到る處で技師及労働者は、この大工事に協同體を形成して共に働く。バイエルンの山嶽地方に於いても、北獨逸の平野に於いても、都市の多い西部に於いても、又人口稀薄な農業地帶の東部に於いても。そして路線は一區間宛開通され、漸次に路線は數百杆の延長を有する帶となつて行つた。北部と南部を結ぶベルリン・ミュンヒエン間六百杆の路線が完成した時は、重要な段階に到達したのであつた。同時にベルリンを中心として、其の他の路線が全國に延びたのである。獨逸のいかなる地方と雖も考慮されないところはなかつた。東部の遠隔地方に於いては、エルビングからケーニヒスベルクに向ふ間、海岸湖に沿ふて白い道路の帶が延びた。そして、國境の近くの西部では、自動車専用道路は人口稠密な風光美に富むライン・プファルツ地方を通つてゐる。オストマルク(舊オーストリー)が再び獨逸本國と合邦されるや、直ちにシャベルを握る労働者群が入り込むで本國との新交通連絡工事に着手した。

道路網の計畫的完成と共に種々な問題が生じて來た。柔かい不安定な砂地では、安定した粘土地帶とは違つた方法を講じなければならなくなつた。土盛り工事が必要な處では土地を固めるのに強大な撞き固め機、特別製の自動式撞き固め機が活動した。沼澤地方では沼澤爆發と云ふ新處理法が採用され、山嶽地方に於ける斷崖には穴を開けて爆破した。いかなる障害と雖も人間の形成意欲を制することが出来なかつた。總べての工事方法は再三再四吟味され、その度毎に改善された。最初の建設區間には約二ヶ年の建設期間を要したが、今日では特別障害のない路線では、最初の測量から車線の完成に至る迄一年餘で全工事を完成することが出來ることになつてゐる。

之と反対に、著しく長い建設期間を要するのは大橋梁である。この橋梁を通じて自動車専用道路は、幅の廣い河川や深い渓谷を渡つてゐる。常に公式化と同一型式を避けてゐたやうに、又統一的な橋梁型式は全く採用されず、各々の大橋梁には周圍の風光に適した形式が採用された。ミニ

ンビヘン・ザルツブルクの路線間にあるイン橋は、アルプス河の餘り深くないこの地點の渓谷をどつしりとまたいでゐるので少しも不安を感じさせない。之に反し、同一路線の有名なマングファル橋は、深く切り込んでゐる峡谷の上に、高さ六十八米のコンクリート橋脚一本に、丈夫な鋼鐵臺を敷いて横はつてゐる。マグデブルク附近の長いエルベ河橋は、北獨逸の低地の平坦なる水平線に順應してゐる。

又、ヴエラ谷及ラーン谷では、中小山脈の氣持良い渓谷の上を高い橋の徑間が孤線を描いてまたがつてゐる。

獨逸に於ける道路築造の大事業としてはシエトツトガルト・ミュンヒエンのアルブ通路を擧げることが出来る。中央ヨーロッパを貫く巨大なるユラ山脈の一部であるシュヴィーベンのアルブは、それの北方の岩壁に依つて周知の如き交通障害となつてゐる。ウルムからシュトットガルトに向ふ鐵道は、ガイスリングの急坂を越さなければならぬ。舊國道は、何回となく屈曲してアルブ高地を征服し、

そこから再び何回となく屈曲してドナウ渓谷へ下つてゐる。

廣い深い谷の上に架かつてゐる有名な驚異に値ひする橋

る。自動車専用道路は、高速度交通路として強度の上り勾配及銳いカーブを回避しなければならない。これがため、自動車専用道路は、北部から緩やかな勾配の長い陸橋の上を走つてゐる。この陸橋は、ゆるやかな孤線を描いてシューベン地方の實り良い果樹林を通過してゐる。南部へ下りて行くには、自動車専用道路は、ドラツケンシュタイン坂では、道路はユラ山脈の白色岩石を爆破して建設しなければならなかつた。山壁には隧道及扶壁を設けて専用道路を通じてゐる。深い渓谷の上には大膽なる橋梁建設に依つて道路が走つてゐる。自動車専用道路は、このやうに橋を渡り、山に沿ひ、青葉に蔽ひかぶされた獨逸特有の草原の谷や白い岩壁の上を走つてゐるので、他に比類のない印象を與へる。かゝる方法には、合目的性と美とが一致してゐて、之は技術的にも美的にも成功したものと云ふことが出来る。

梁以外に、單なる道路又は鐵道線路を専用道路の下に通らせてゐる小規模の橋梁が無數にある。併し乍ら、又自動車専用道路の上を走つてゐる橋や道も可成ある。之等の橋には、何本もレールが走つてゐる幅員の廣い鐵道線路の上を通つてゐるものから、農民は自動車専用道路で畠を切斷されてゐるため、彼等の耕作地に鋤や車を運ぶことが出来る。やうに簡単に設けられた脚柱のない狭い吊橋である。更に交通の殆んどない森林地帯には、樵夫や獵人が危険なく自動専用道路を越すことが出来るやうに特別に獵師用板橋が架けてある。

こゝで、獵師のことを書いたが、自動車専用道路では獵獸の保護が忘られてゐることを言はなければならない。森林地帯を通る路線には處々で小鹿や距離告知を示す大きな警戒標が見られる。この警戒標は、この先の路線には獵獸の古い通路があることを自動車運転手に注意するのである。鹿は又この自動車専用道路が建設されてからも引き續きこの通路を利用してゐる。鹿が夜間に専用道路を横ぎる

時、その動物が接近する自動車のヘッドライトの光を浴びると、早速専用道路に立ち止まつてゐる。獵獸の生命が急行自動車のために危険に瀕すると同様に、急行自動車についても、又突然に道路上に現はれた鹿は危険この上もない。夜光警戒標は自動車運転手に注意を與へると同時に、最高建設指導部の獨逸森林に棲む獵獸に對する細心の保護を證明するものである。鹿は兎に角、新環境に馴れることが大層早いので通過する自動車を今では怖れない。時々、これ等の動物が交通の頻繁な路線の森の近くで落ち着いて草を喰つてゐるのが見受けられる。

#### 自動車専用道路利用者に對する保護施設

獵獸の保護は瑣細なことであるかも知れないが、これに依つて自動車専用道路事業が如何に多方面から配慮されてゐるかと分かる。たゞ道路の築造や、その結果を杆數で測るだけでは満足出来ず、自動車専用道路利用者に對する種々な施設が設けられるに至つた。遠くからでも良く見へる標識は、自動車専用道路に連絡したり又は之と分離する接續

地點を早くから豫知させる。出入路は特別に設けてあつて、直通交通の妨害にならないやうに工夫されてゐる。接續地點には大抵給油所が設けられてゐる。又かかる地點には道路管理官の事務所又は道路監視所の小屋が見受けられる。各路線は、常にそれらの交通が安全であるやうに監視されてゐる。かかる監視は特に冬期に重要な意義がある。冬期には道路監視所は屢々移動して車線の交通状態を検査し、「氷結」と書いた黄色の小旗を掲げて氷結面に砂を撒いて危険防止を行はせる。雪がひどく降つた時には、車線上の雪を除くために除雪人夫が急派される。このやうにして、危険な時刻を出来るだけ軽くする。かうしたお蔭で、どんな季節でも又どんな天候な時でも、自動車専用道路の利用者は迅速に安全に走行することが出来るのである。

高速度直通交通の前提を創り出すと云ふことは、自動車化運動と自動車専用道路の本質に屬してゐるが、たゞ自動車専用道路を疾走する者は自動車を適正に使用してゐると云へない。専用道路は種々様々な風光を繰り上げ、獨逸は多方面から紹介するから、急行とゆづくりした自動車旅行との丁度中間をとる人のみがこの新施設を賢明に有利に使用するものである。この目的のために、全路線には無数の駐車場が設けられてゐるが、特に風致に富む路線には多く設けてある。青地に白色のPの字は遠くから駐車場の所在を教へる。大抵の駐車場は、自動車専用道路から狭い側線で導かれた樹蔭に設けられてゐる。旅行者は散歩で交通路から離れ、森の樹蔭で憩ふことが出来る。従つてピクニックの時にはこゝでの休憩で十分疲労を回復することが出来る。ベルリン・ハレ間の路線には人工的な湖さへ設けられ、こゝで自由に泳げるやうになつてゐるので、夏になるとこの湖で楽しい遊泳が行はれる。

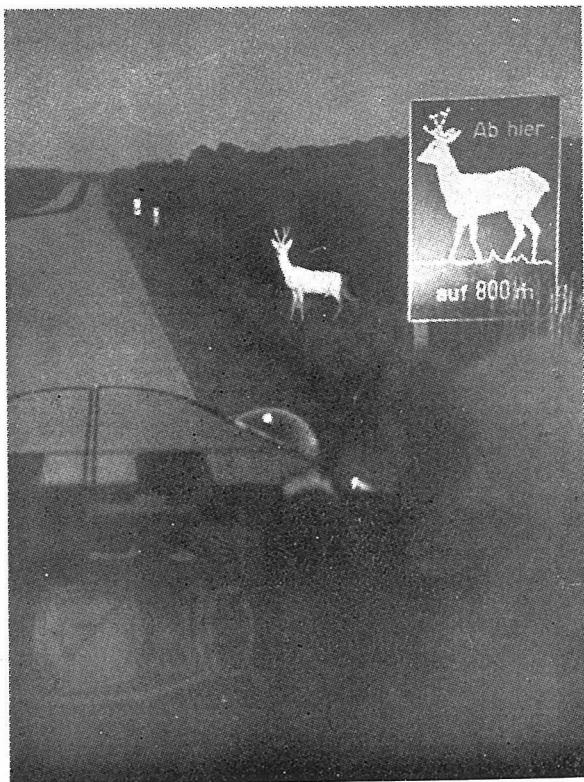
ミュンヒヘン——ザルツブルク路線は、自動車旅行者の面前にバイエルンの山嶺パノラマを展開する。



ミュンヒヘン——シュトットガルト間自動車専用道路のアルプ通路の路線が如何に大膽に計画されたかは此の寫真に依つて明白である。



ヘッドライトは小鹿と警戒標を同時に照し出す。この警戒標は自動車運転手に獣の保護を促がすのである。



自動車専用道路では給油に長く停車する必要がない。



長時間の駐車のために用ひられるのであるから宿泊の設備がある。休養旅館は先づ職業運転手の就中、長距離貨物輸送車の運轉手の要求に應じたものである。この點に就いても亦、獨逸自動車専用道路事業の社會主義的特徴が現はれてゐる。車輌の多い重量貨物自動車で大産業の中心地間を往復する人々の責任は甚だ重大である。彼等は、屢々運轉手臺や又は狭い寢臺で夜を過ごしたものであるが、今では、休養旅館で簡素ではあるが、靜かな落ちついた宿泊が出來、而もこの宿泊料は低廉で彼等の欲望を十分充たして呉れる。この種の最初の大規模な施設は、ベルリンとマグデブルク近くのルール地方との間に設けられたものである。

休養旅館と共に、休息所にも特色がある。休息所は先づ自動車旅行に役立ち、風光明媚な路線に設置されてゐる。從つて、この休息所には、自動車専用道路の自動車旅行者に必要缺くべからざる寛らひと云ふ事が特に留意されてゐる。最も著名で現在迄の所最大と言はれる休息所はミュンヘン・ザルツブルク線のキーム湖畔にあるものである。

「バイエルン海」と言はれる廣々とした湖面に接してバイエルンの農家を眞似た施設が聳えてゐる。居心地の良い廣間、大きなテラス及注文の多い旅行者の要求する凡ゆる便宜を備へた多數の客室から出來上つた大きな建物である。

就中、又夏季に希望される水浴設備もこと缺いてゐない。キーム湖畔の休息所は、湖邊に接してゐると、バイエルン・アルプス連山への眺望で以つて、理想的なピクニツク場であり保養地となつてゐる。それらの人氣は利用者數に反映してゐる。一九三九年七月にはキーム湖畔の休息所には四萬五百臺の車が駐車した。即ち之は大都市ケルン及ニュッセルドルフの同月に於ける合計數を超過してゐる。

休息所及旅館も亦統一形式に依つて建設されてゐない。一定の型を定めて、之を到る處で利用するのは容易なことであらう。兵營風の合目的建築はキーム湖地方には豪華風ホテルと同様に奇異に思はれ、風致を害することになる。環境と建築傳統は常に自動車専用道路の營造物に一定の影響を及ぼしてゐる。この場合、同一形式を避けると同じく、

他方に於いても個人的恣意が作用することが出来ない。自動車専用道路に沿て建設される凡ゆる營造物は、道路總監の計畫より出るもので、道路總監の監督を受ける。而して全體の枠の内では各々の建設問題は個別的問題として觀察されるが故に、統一型態と種々なる形態との調和的協働が生ずる。以前は、地方の建設傳統を無視し、何處でも一定の建築型態が郵便局、停車場及兵營に用ひられた。自動車専用道路自體は時間的に浪費なき合目的性の技術的手段となつてはゐるが、他面それの建設工事に於いては自然と歴史の興味に基づいてゐる。之がためには、建設技師は各地の興味に従ふと共に藝術的に独自に自由に創造することが條件となる。獨逸の自動車専用道路事業は獨逸國の容貌を徹底的に變へたと云ふものの、この事業に責任を以つて活動せる者は凡べて自然及文化の傳統及遺産の忠實なる下僕と自己を考へてゐる。

### 數字から見た建設事業

總べてを統計的に捉へる時代とは云へ、數字は矢張り全

的には信用されない。何故なら數字はたゞ外形のみを捉へるからである。獨逸自動車専用道路事業に關する今迄の説明には數字を用ひなかつた。併し乍ら、最後に今迄述べたことを少し許り數字で説明するために若干の統計報告を行ふ必要がある。これ等の數字は一九三三年以來の一々一つの事業に就き又は全體に亘つての實績を明白に認識させる。併し、それぞれの數字を觀察するに當つて、その背後に入間労働及人的配置があること、之等の數字は全國民のために行はれた多種なる業績のむき出しの數字に過ぎないと云ふことを心に浮べなければならない。

先づ、工事の竣工過程に關して若干の報告をすることとしよう。一九三五年五月十九日に最初の路線(フランクフルト・グルムシュタット間)の開通が行はれた。其の後一年半も経過しない一九三六年九月二十七日に一千糸の自動車専用道路が開通されるに至つた。而して一九三八年十二月には既に三千糸が完成された。之に依つて最初の基本的道路網の半ばが完成されたのである。一九三九年七月一日には

全體で三千七十七秆が開通され、この他に尙一千九十五秆の建設に着手された。併し、路線一秆の完成には路線設計、地均し、車線鋪装の完成等が含まれてゐるのみならず、又これには、植樹工事、困難な橋梁建設、開通道路網に設けられる無數の給油所も入つてゐる。そして、各一秆の路線は、同一目標を目指してゐる總べての指導技師と労働者、技師と藝術家との理解ある同志的協働を示したものと云ふことが出来る。

更に一層雄辯に語るものは、膨大な勞務實績を一つ一つ反映せる數字である。一九二九年七月一日が再び國勢調査日として定められた。この日迄に、自動車専用道路のために伐採せる森林は全體で六千三百ヘクターに及び、運搬した土石の總量は、三億二百五十萬立方米に達した。之等の數字と人間の配置とを比較しなければならない。主たる建設期に、自動車専用道路工事に從事した者は總數で十三萬名であつて、此の内約三萬名は既述の自動車専用道路宿泊所に宿泊し、他は毎日乗合自動車で建設場へ運ばれたり、

又は餘り遠方に住んでゐない者は自轉車で又は徒步で往復した。自動車專用道路工事に直接從事せる十三萬名以外に、尠くとも同數位の機械及建設材料其の他の供給事業に從事せる者がある。全體の勞務實績は上述の日迄に一億三千六百三十萬日の仕事になつた。この數字より、自動車専用道路工事は大規模な繼續的な労働調達方策であることが特に明確に分る。

道路築造及各種の建設工事に使用された建設材料、特に鐵、石材、混擬土の量は莫大なものである。各種營造物に対する若干の數字を次に擧げることとしよう。一九三九年七月一日迄に全體で五千五百十九の橋梁（河川橋及陸橋）が完成された。この他に尙千八百十九の營造物が建設中である。之等の内には、烟道、小川及鐵道に對する無數の橋梁、自動車専用道路を跨がつて舊交通網を結合する數百の橋梁、有名な渓谷に大膽且安全に自動車専用道路を走らせてゐる宏大的な橋梁が含まれてゐる。

自動車専用道路の必要性とその利用に對し差し當つて疑

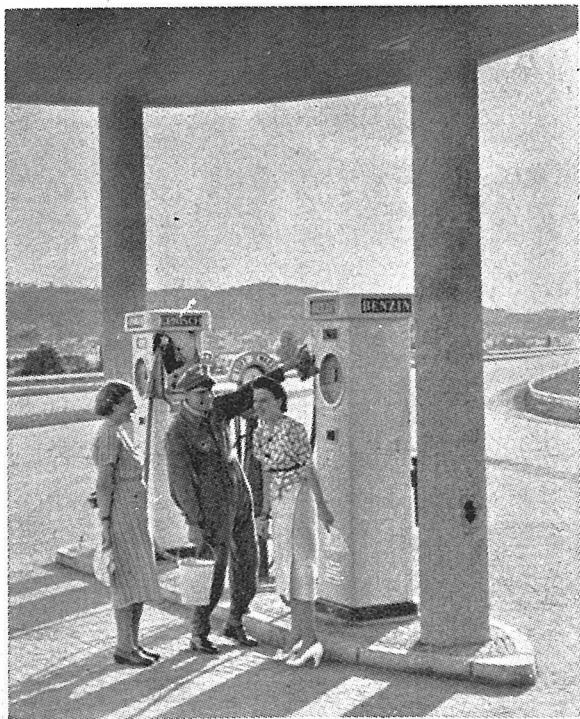
を抱いてゐた人は可成あつた。連絡路線の大部分が開通されて間もなく、利用數字がこの疑を解消してアツた。ピクニツク日として楽しみにされてゐる祝祭日には大都市近郊の路線には引つきりなしに自動車の流れが認められ、部分的ではあるが、之を統計にとることが出来た。全運輸量は、調査と慎重な査定に基づいて得ることが出来た數字に依つて明白となる。一九三七年には自動車専用道路を走行した走行糸は全體で七億五千萬糸に及び、一九三八年には約倍加した。即ち十億三千萬走行糸となつた。

數字に關して言へば勿論、又この膨大な建設計畫の資金調達に對する質問が生じて來るのは無理もない。この質問は決して不當ではない。手に負えない障害がないとしてもかかる事業の莫大なる資金調達には非常な困難があると多くの人は見てゐた。それでは自動車専用道路の資金は如何にして得たであらうか。

先づ組織の方から言へば、「獨逸自動車専用道路會社」の親會社たる獨逸國有鐵道會社は、事業着手のために獨逸自

動車専用道路會社に五千萬マルクの資本金を融通した。其の後、金融問題は燃料價格の少額の値上げに依つて解決することが出來た。この燃料値上げは當分の間各人にとつては手痛かつたが、間もなく自動車常用者は新規燃料價格に慣れて來た。併し乍ら、之がため自動車専用道路には莫大的な資金が調達されることとなつた。獨逸自動車専用道路の費用は其の内に數億マルクに上つた。併し、この膨大なる金額に依つて、自動車専用道路並に之に附屬せる營造物が建設された許りではなかつた。自動車専用道路は就中獨逸の經濟復興の眞の動力機關となつた。自動車専用道路は數千の營業に契約を與へ、數十萬の人々に再び仕事とパンを與へた。而して之等の資金は、獨逸の自動車化を殆んど飛躍的に促進せしめた。何故なら國民自動車(大衆自動車)の創製は獨逸自動車専用道路の建設と密接な關係があつたからである。一九三九年秋以來獨逸が直面せる今次の大決勝戦は、平和的建設事業を妨げ、部分的に中止の餘儀なきに至らしめてはゐるが、之等の全事業が完成される平和時代が禹び

給油所番人の親切な手傳ひ。

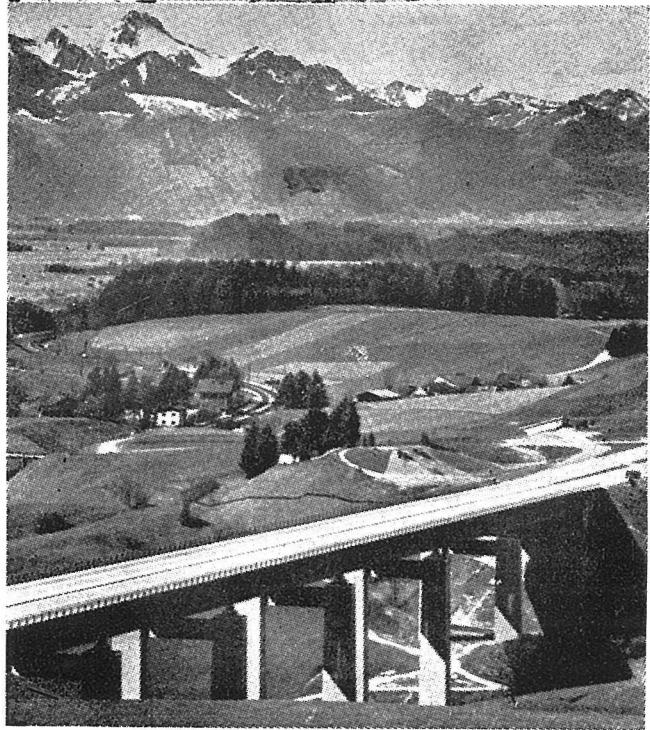


ミュンヒエン——ザルツブルクとバイエルン湖との間のキーム湖畔には寫眞の如き休息所が設けられてゐる。

チーム湖畔休息所の大食堂。



ミュンヒエン——ガルツブルク間に於ける雪に覆はれたアルプス連峰の  
前景の眺めは素晴らしい。



訪れて来るであらう。

### 將來の自動車旅行

獨逸は國營自動車専用道路に依つて、比喩的な意味ではあるが、小さくなると同時に大きくなつた。自動車専用道路の走行はフキルムを解くクキック・モーション機のやうに各地方を展開せしめるから獨逸は小さくなつたと言へる。獨逸は、以前都市農村に依つて中断されてゐた無數の道路

の断片から成立してゐたが、今や四通八達した道路を持つ廣汎な一地方になつて來た。併し、自動車専用道路は多くの地方及風光美を大多數の旅行者にくり上げてくれるが故に獨逸は大きくなつたとも云へる。我々の眼と我々の経験能力は新しい姿と新しい關係に應じて變る。その場合、自動車競争で道路を狂奔するやうに勿論走つてはならない。自動車専用道路こそは速く楽しく旅行せしめるものである。

初めて、自動車専用道路を走行する人は、その特徴が良く解る。カーヴした導入路で自動車は平坦な白い車線へ入る。普通國道の凹凸との區別が直ちにはつきり感ぜられる。

車は、謂はゞ音一つ立てづに線路を走つてゐるかのやうに歎かく滑べつて行く。周圍に眼を向けるならば、鐵道旅行

との差が明白になる。列車の窓からは線條の風景が眺められる許りであり、別の側の景色は、偶々チラツト眺められるのが鬱の山である。自動車旅行者には、周圍の風景が展開し、急ぎでない旅行では、周圍の風光を満喫することが出来る。

自動車専用道路は、それの四通八達せる白色の帶の如き道路に依り、獨逸の自然の姿及文化組織に技術時代の賜物である新特徴を加へたのである。自動車専用道路は、森林、烟、草原の在來の綜合態に自律的な干渉を加へたものと云ふことが出来るが、自然美の特性を奪ふことはしなかつた。自動車専用道路は、都市、村落、國道、運河及鐵道の如くに文化地方の形成力となつたが、これ等の凡べてのものよりは自由な自然に拘束された。何故なら自動車専用道路は、住宅地より離れた自然の内に進路を求めてゐるからである。併し、自動車専用道路は、無鬱心な技術的工事と

して自然を相手にしたのではない。自動車専用道路は、藝術家の協働に依り地方の姿に融合するやうに調整される。連山に岩山が露出してゐる處では、自動車専用道路の橋梁の混凝土橋脚には、近くで伐り出した石材で被覆してあることが多い。かゝる方法で、その地方への有機的順應が企てられてゐる。

このやうに、自動車専用道路は、風致形成に一助を與へるが、これは、とりもなほさず風致の保存を意味するものである。近代的交通問題から必然的に觀光といふ新しい長所が生れた。見透しを妨げる營造物、街路樹、電柱等邪魔されず、一つ一つの姿を探り上げ、その姿を羅列して廣大な全體經驗に作り上げる。自動車運轉手は、普通ならば狭い屈曲の多い道路と、それの走行に向けねばならない注意力の一部分を觀光と未知の風光美を娯しむのに向けることが出来る。

云ふ迄もなく、その場合、萬事は旅行の態度如何に依つて定まる。速力を緩めないで、總べての勾配を上らうとす

る人とか、シユザーベン・アルプへの大がかりの上り道及 フランケンベルト山脈を横切るなどらかな起伏の走行にたゞスポーチ的な興味しか持たない人は、謂はゞ盲人としてこの地方を行くのである。自動車専用道路に適した快速力の車で一日に白色の道路を一千杆飛ばすのを自慢にする人は、分岐點、警戒標、給油所、追抜きの機會、速度計以外の他の事物には眼をつけないであらう。自動車専用道路の走行に依つて我々が得た空間的経験の新しい面は特別な走行法と視法を必要とする。一度これ等のものを會得すれば、自動車旅行の興趣は著しく高まつて来る。

既に獨逸を知つてゐる人に對しても、自動車専用道路は全く新しい視界を提供する。ベルリン・ハレ間の路線は、殆んど處女地帶とも云つてよいエルベ河及ムルデ河間の草原を走つてゐる。瘤だらけの巨大な樹の樹は濕めぼい草原に聳え立つてゐる。こればかりでなく、専用道路の中央地帯にも立つてゐる。それから、ライプチヒを出發する自動車専用道路の旅行者は、廣大な肥沃なライプチヒ低地帯か

ら山嶺地帯の鬱蒼たる森林に蔽はれたチューリンゲンに通ずるなどらかな道を走行するのであるが、こゝは素晴らしい印象を受ける處である。更に前進すると、この路線は謂はダフランケンブルトとファヒテルゲビルゲの山脈的性格を持つて来る。普通に此の路線は、たゞ狭い谷とか見透しの利く高原からのみ觀ることが出来る。それから、この路線はフランケン・スイスの繪の如きフェルゼンブルトを通つてニュルンベルクに達するのであるが、その間、方向指示標は獨逸の代表的畫匠たるアルブレヒト・デューラー並にナチス黨大會の都市たるニュルンベルクを示してゐる。

ユラ山脈高原の南部山腹に於ける急勾配の道路の風光は、

恍惚たらしめる。間もなくドナウ河を渡り、色彩の濃い上バイエルンを通つてミニンヒヘンへ向ふ。

アルプスの稀らしく大規模なバノラマは、ミニンヒヘンからザルツブルクに至る旅行で觀られる。先づ、はつきりと浮き出てゐるアルプス山脈の南側を通る。それから、ア

ルプス山脈の最後の支脈の處で専用道路は東部へ向ひ、アルプス山脈の巨大な山列に沿ひてゐる。キーム湖畔に於ける暫時の休憩に依て風光は深い印象を與へる。夏になつて、一泳ぎすれば更に元氣は回復する。それから、自動車は再び専用道路の起伏する道を走つて行くが、いつしか山脈の頂きや断崖は次第に平坦になつて行く。この自動車旅行の終り頃から岩上に立つホーエンザルツブルク城が既に遠くから見え、モツアールトの魅惑の町へ心を誘ふ。併し乍らミニンヒヘンから、自動車専用道路は、獨逸領オストマルク(舊オーストリー)の懷しい地方へ通ずるために建設されたに至つた。

北部獨逸に於ける自動車専用道路のドライヴは、又全く別の印象を與へる。自動車は東プロシアの森、又は畠の中を走る。多數の獵獸が棲んでゐるが、これはこの遠隔の地方の原始的性格を今も尚憶ひ出させる。ベルリンからフランクフルト・オーデル又はシュテチンへの旅行では旅行者は邊境の松林の中で、この地方の大きな波型をなしてゐる造形

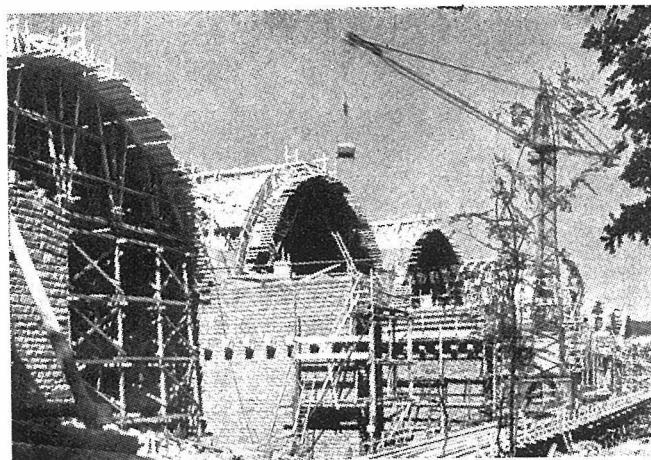
美術の觀賞が出来る。鬱蒼たる森の中には湖沼が點在してゐて、この湖畔に立つと、思はず長く停どまつてゐたくなる。舊ハンザ同盟都市たるルューベック、ハムブルク、ブレーメン市との間には下ザクセン地方の裕福そうな宏壯な農家が自動車旅行者の目に着く。視界の内には、廣大な平坦な地平線が映し、涯しない蒼空には雲のたわむれが展開する。自動車専用道路のこの路線は、喧騒を極める都市道路及港の雜踏から急速に、自由に大氣の吸へる靜かな大自然の中へ通じてゐる。

自動車専用道路の旅行者は、ベルリンから西部へのドライヴでも先づ廣大な北獨逸地方を通ることになる。マグデブルクでエルベ河を渡ると、間もなく獨逸中央山脈の支脈に接近する。ハノヴァーを越へると専用道路は少し許り南へ曲がり、鬱蒼たる森林に蔽はれた地形の變化に富むヴァーゲル山地を通る。それから第1位の大河たるヴェーヴル河を渡る。廣い牧場の中に點在する大きな農家は農業地のヴエストファーレンを示し、初の煙突及鐘山の建物はライ

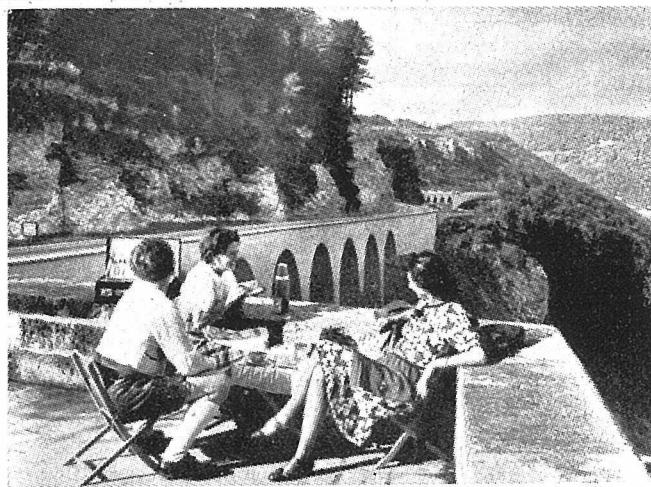
ン・ヴエストファーレンの工業地方が近づいたことを知らせる。雜踏の大都市へ自動車専用道路を通するのは容易なことではなかつた。このドライブで驚くのは、工業地帯に屬するこの地方一體が自然のまゝに残つてゐることである。それから自動車専用道路はライン河に沿ふて上り、フランクフルトで重要な交叉地點に到達する。

こゝでは、煉瓦造りの家屋と山毛櫸の森林のあるヘッセンの山地から北部地方の風光に富む路線となる。専用道路は、ケルンから來る自動車専用道路と一緒になり、この兩路線は、それから、南方に向つてオーベル・ラインとベルクシユトラーセとの間の奥實に富む田園を通りハイデルベルクを経てカールスルーエに行く。専用道路は、變化に富むコースをとつてシュットガルトへ向ふ。併し乍ら、この専用道路の最高地點から既述せるアルプ通路の近くのシュットガルトの向ふ側で、先づミュンヒエン路線が展開される。廣大な平原を通り、山脈の巣を越へるかゝるドライヴには魅惑的なものがある。旅行者は、フランクフルト

渓谷の横断には時々大規模な橋梁建設が必要である。この寫真は西部獨逸に於いて建設中の自動車専用道各の橋梁を示す。



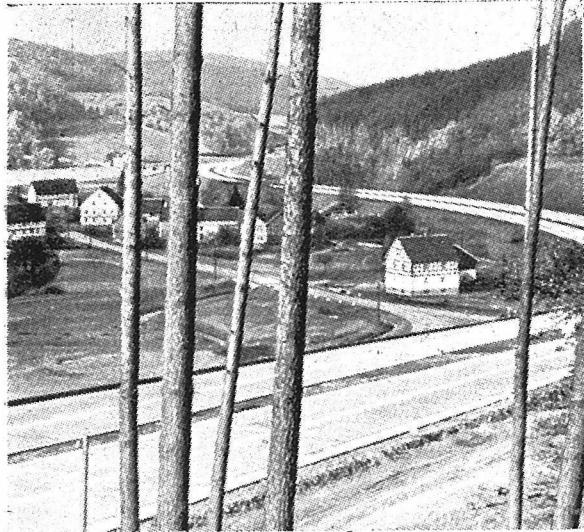
駐車場に於ける一休み。



自動車はチューリンゲンの森を横断する専用道路を疾走するが、道路の側の畑では農夫が昔と變らず静かに耕作をつづけてゐる。



自動車専用道路はヘッセンの波状をなしてゐる山岳地方と融合してゐる。木骨煉瓦の住心地好きそな家の美しい谷地に見える。



マンハイム市入り口の夜景



からハイデルベルク及シュトットガルトを経てミュンヒへ  
に行くドライヴでこの隔絶した地方を全部旅行すること  
になるのである。自動車専用道路がウルム郊外でドナウ河  
を横断し、シュヴァーベン・バイエルンの高原地方のモレー  
ネン丘陵（堆石）を後にすれば、ミュンヒエンの手前で再  
び静かな大自然を通ることになる。かくして、自動車専用  
道路が獨逸本土に張り廻らしてゐる道路網の廣い目の内に  
獨逸の姿は完全に包まれてしまふ。併し乍ら、變化に富む  
自然美と豊かな文化的遺産を持つ獨逸自動車道路は自動車  
と自動車専用道路とを生んだ現代技術の力の光を放つてゐ  
る。

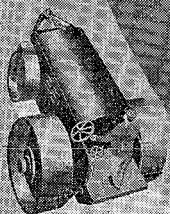
### 現在と将来

一九三八年十二月十四日に三千軒の完成を見て、自動車  
専用道路の大部分の路線が開通されるに至つた。その日の  
夕べ、ベルリンの國民劇場に全國の自動車専用道路労働者  
三千名が招待された。この内の大抵の者は、終日苦しい汚  
いとは云ふものゝ、自動車専用道路の建設には必要缺くべ

からざる土木工事に鋤とシャベルを握つて從事しなければ  
ならなかつた者である。この三千名が、この晩アードルフ・  
ヒトラー氏の客となつたのである。嘗て、自らも建設労働  
者として働いたヒトラー氏は彼の大事業の労働者達と數時  
間、席を同うした。それぞれの職場に於いて獨逸の新しい容  
貌を刻むこの労働者達と一緒に一時を過ごしたのである。

アードルフ・ヒトラー氏は、彼の演説に於いて獨逸自動車  
専用道路の大規模な建設工事場には全く新しい協同體精神  
と労働の矜持が生れたこと、これこそ、理論的信念からで  
はなく、労働自體から生れた行動的實踐的社會主義である  
旨を指摘した。行動のこの社會主義より又國民自動車の思  
想が生れたのである。その晩、國民劇場に招待された労働  
者の大多數は、後日自動車専用道路を利用する國民自動車  
購入貯金者であつたであらう。この大事業は、彼等の手の  
労働と汗の労力とで建設した人々のためにも亦利用が豫約  
されてゐたのである。この祝賀の夕べに彼等は兎に角骨休  
みをすることが出来た。アードルフ・ヒトラー氏は演説の

結びにもう一度彼の演説の要旨をまとめて、自動車専用道路の従業員に次の如く國民の感謝を述べた。「余は獨逸の最も重要な事業の一に配置された獨逸民族全體の一部として、又労働者同僚數萬の代表者として、諸君をベルリンへ招待し、諸君並びに此處に出席出来なかつた總べての人々に感謝を述べるものである。諸君の労働、諸君の能力、就中我が大獨逸民族協同體の諸君が忠實なる成員であることに対し深謝する次第である」と。



事工裝鋪路道トルアフスア  
事工裝鋪トルアフーターオウ剤乳青瀝  
販賣理代トルアフーターオウ・トルアフスア倉小  
販賣造製グソイフルヒサア

社會式株木工市都

地苗二四一橋宗區橋宗市東京  
番八六二二(56) 橋京 話電



昭和十二年一月二十二日第三種郵便物認可  
印刷行本(毎月一回)

東京丸内二ノ八  
電話丸内 1674



販賣  
一般道路鋪裝工事請  
汎青乳劑製造販賣  
各種アスファルト販賣

大阪・門司・京城  
青森・札幌・金澤  
横濱・大阪  
出張所五場